

## 2020年度（第27回）

### 関西ミッドシニアゴルフ選手権 第1地区予選競技

期 日 2020年7月17日 予備日7月22日

場 所 千刈カンツリー倶楽部

一般社団法人 関西ゴルフ連盟

#### ローカルルール

1. アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。  
ただし、第11番、12番、13番、14番ホールでは、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他のホールに止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は白線によってその縁を定める。
3. レッドペナルティーエリアは赤杭によってその縁を定める。第3番、11番ホールの片側だけ定められているレッドペナルティーエリアは無限に及ぶ。
4. ジェネラルエリアにある排水溝はジェネラルエリアにある動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 修理地の白線で囲まれた区域とその区域につながられた人工の表面を持つ道路は、規則16.1に基づいて救済を受ける場合、ひとつの異常なコース状態として扱われる。
8. 防球ネットからの救済を受ける場合は、その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく、完全な救済のニヤレストポイントを決定しなければならない。ローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。
9. 特定の用具の使用制限
  - a. 『適合ドライバーヘッドリスト・ローカルルールひな型G-1』を適用する。
  - b. 『溝とパンチマークの仕様・ローカルルールひな型G-2』を適用する。
  - c. 『適合球リスト・ローカルルールひな型G-3』を適用する。
10. ラウンド中のゴルフカートの使用を認める。カートはキャディーまたは競技者同士が運転するものとし、カートを運転させる目的で特定の者を雇ってはならない。
11. 規則10.3aは次のように修正される：プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。  
ローカルルールの違反の罰；
  - ・そのプレーヤーはそうしたキャディーに援助してもらった各ホールに対して一般の罰を受ける。
  - ・違反がホールとホールの間で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。
12. 規則5.5bは次のように修正される：2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない：
  - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、
  - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。
13. 危険な状況のためのプレーの中断は、1回の長いサイレンとカート無線によって伝えられる。その他すべての中断は、短いサイレンの繰り返しによって伝えられる。どちらの場合も、プレーの再開は1回の長いサイレンとカート無線によって伝えられる。（規則5.7b参照。）
14. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型E-12』を適用する。
15. 『ゴルフ規則の詳説・ローカルルールひな型G-9』を適用する。
16. フェアウェイの長さかそれ以下に刈ったジェネラルエリア部分にあるペイントの線や点は、規則16.1に基づく救済が認められる修理地として扱われる。しかし、ペイントの線や点がプレーヤーのスタンスにだけ障害となっている場合、障害は存在しない。ローカルルールに違反して誤所から球をプレーしたことに対する罰：規則14.7aに基づく一般の罰。

### 注 意 事 項

1. 練習は指定練習場で行い、打球練習場では備え付けの球を使用し、スタート前の練習は1人1コインを限度とする。
2. 会場への参加選手以外の来場（応援等）を原則禁止する。
3. 委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。

競技委員長 松尾 好員